

建設経済委員会からの報告

令和7年5月23日(金)

建設経済委員の紹介

【委員長】	小堤 千寿	(こづつみ ゆきとし)
【副委員長】	大杉 茂貴	(おおすぎ しげき)
【委員】	藤本 廣美	(ふじもと ひろみ)
	大池 啓勝	(おおいけ ひろまさ)
	小原 義和	(おはら よしかず)
	小坪 慎也	(こつぼ しんや)
	川上 真平	(かわかみ しんぺい)

以上、7名で活動しています。

建設経済委員会の所管事項

- 上下水道事業
- 住宅建設事業
- 都市計画事業
- 土木行政
- 農林水産業振興
- 企業誘致
- 商工振興
- 環境及び清掃行政
- 観光行政

報告事項

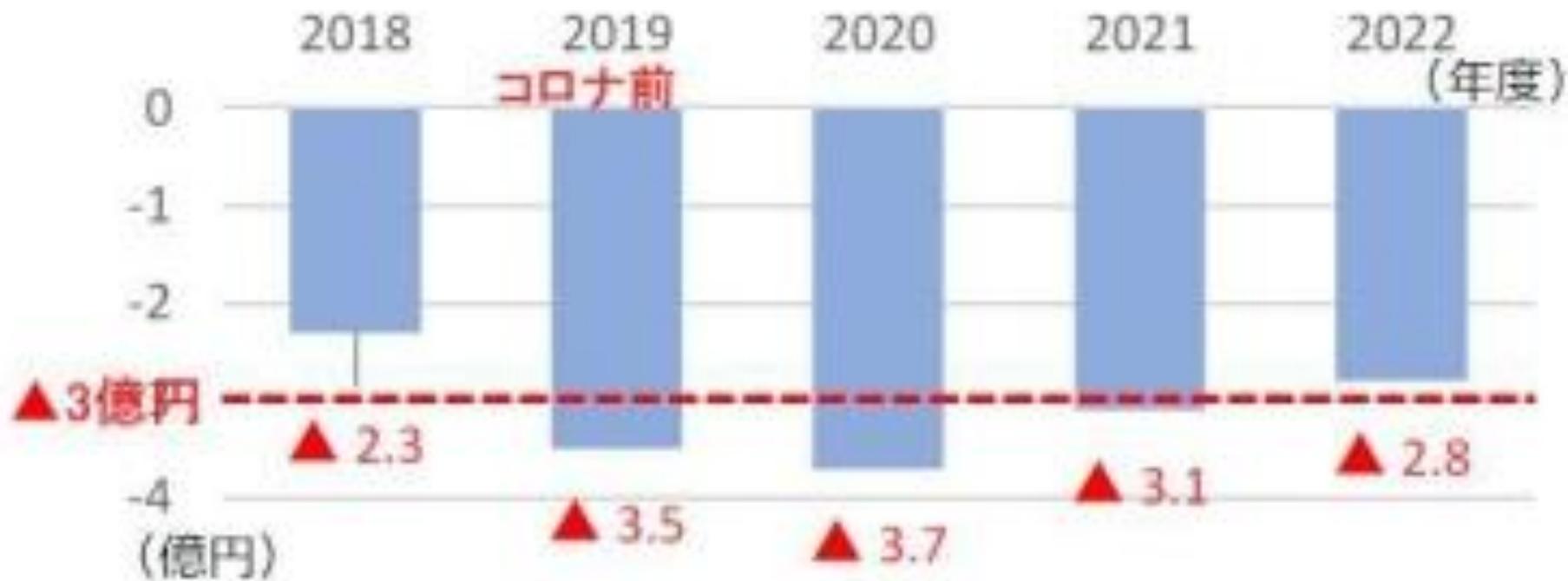
○平成筑豊鉄道の現状と今後について

乗車人員の推移



引用:福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

営業損益



引用:福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

沿線自治体による財政支援

年度	支援額
2002年～2007年	0.22億円/年
2008年～2010年	0.48億円/年
2011年～2019年	1.50億円/年
2020年～2022年	2.41億円/年
2023年～2025年	3.04億円/年

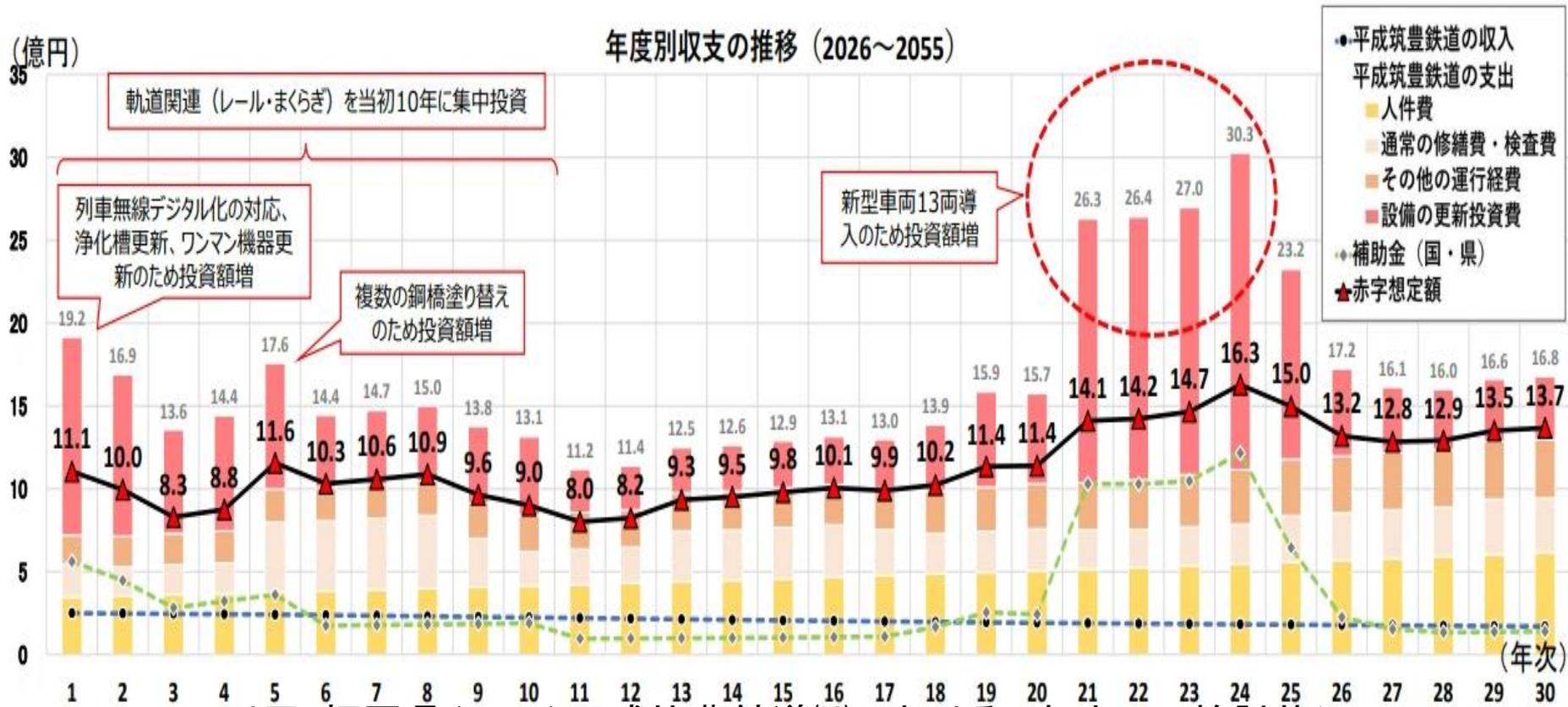
行橋市の今年度負担金は

4,594万5千円

参照:福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

平成筑豊鉄道を維持する場合の収支シミュレーション

施設の健全化対策を優先的に実施する場合、初年度の赤字想定額は11億500万円が見込まれ、以降も毎年10億円前後の赤字が想定される。



引用: 福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

沿線自治体の負担割合

市町村名	負担割合	年間平均負担額	負担額（30年間合計）
直方市	17.00%	191,760,000円	5,752,800,000円
小竹町	2.31%	26,056,800円	781,704,000円
福智町	14.16%	159,724,800円	4,791,744,000円
田川市	23.58%	265,982,400円	7,979,472,000円
糸田町	5.53%	62,378,400円	1,871,352,000円
香春町	5.68%	64,070,400円	1,922,112,000円
赤村	6.97%	78,621,600円	2,358,648,000円
みやこ町	9.66%	108,964,800円	3,268,944,000円
行橋市	15.11%	170,440,800円	5,113,224,000円
合計	100%	1,128,000,000円	33,840,000,000円

現状からの変更案

	①路線バス案	②BRT案 (バス高速輸送システム)	③鉄道上下分離案
考え方	一般道を使用し、既存駅に立ち寄ることを基本	線路跡をバス専用道として整備することを基本	上部(運行・運営)と下部(インフラ)の主体を分離
費用 (自治体負担)	<p>0円</p> <p>400億円</p> <p>▶ 今後30年の間に発生する各案の自治体負担額 ▶ いずれの案でも自治体負担が発生</p>		

引用:福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会のスケジュール

令和6(2024)年度

第1回 【今回】

- ① 今後の協議の進め方
 - ▶本協議会の設置目的・運営方法、目標、協議会スケジュール等
- ② 平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況の報告
- ③ 本協議会における調査事項の検討 (1)

第2回 【3月27日】

- ① 沿線市町村の財政状況
- ② 鉄道維持案の検討
- ③ BRT (Bus Rapid Transit) 転換案の検討
- ④ 路線バス転換案の検討
- ⑤ 本協議会における調査事項の検討 (2)

引用:福岡県(2025)今後の協議の進め方

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245826.pdf>

平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会のスケジュール

令和7(2025)年度

第3回 【4～5月】	本協議会における調査事項の決定 → 必要に応じて調査委託の実施
夏	▶地域公共交通計画の全体構成及び導入部分の検討 ▶全国の事例報告 ▶鉄道事業及びバス事業等に関する諸手続の勉強会
秋	▶調査結果の報告
秋～冬	▶方針決定に向けた意見集約（沿線市町村）・協議
春	▶方針決定

引用：福岡県(2025)今後の協議の進め方

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245826.pdf>

平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会のスケジュール

令和7(2025)年度中

方針 (大きな方向性) 決定



令和8(2026)年度の
早い時期

地域公共交通計画を作成



計画作成後

国の補助制度等を活用し
速やかに計画を実行

引用:福岡県(2025)今後の協議の進め方

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245826.pdf>

○一部廃止・バス併用の検討

○スケジュールの早期化

○負担割合の見直し

○代替案の検討

線区別乗車人員



引用:福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

平成筑豊鉄道路線図



引用:福岡県(2025)平成筑豊鉄道(株)におけるこれまでの検討状況
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/245829.pdf>

○一部廃止・バス併用の検討

○スケジュールの早期化

○負担割合の見直し

○代替案の検討

○一部廃止・バス併用の検討

○スケジュールの早期化

○負担割合の見直し

○代替案の検討

○一部廃止・バス併用の検討

○スケジュールの早期化

○負担割合の見直し

○代替案の検討



これからも、市民のために活動してまいります。

ご清聴ありがとうございました。